

協働事業の ご紹介

公縁にいこうよ!!「ゆうすいしばふあそび」vol.2 「一夜のクリスマスイルミネーション」の開催

令和6年12月21日、柿田川公園にて「一夜のクリスマスイルミネーション」が開催されました。イベントに向けて8月から今年は、何をやろうと「ゼロ」からのスタート、何度もミーティングを重ね、来場者や運営スタッフのみんなが楽しめるイベントを検討、たくさんの方々の協力により実施までたどり着くことができました。



竹灯り



光の塔(アルミトラス装飾)

Reborn City SHIMIZU、メンバーの想いが形となったイベント当日、開催時間に雨天予報、実施するか中止にするか悩まされましたが、ステージでの生演奏とキッチンカー出店を中止とし実施を決定。



雨の中での準備では、沼津商業高校の学生と先生にもお手伝いいただき準備完了。



GiGO サンタからのプレゼント



内容を縮小しての実施でしたが、約800人の来場者がありました。

お越しいただいた方々に光が織りなす癒しの空間を提供できました。

悪天候の中、お越しいただいた皆さんに感謝いたします。

「Reborn City SHIMIZU」は、まちづくりに関心を持つ町民の方や町内外の企業で活動する仲間です。

一緒にまちづくりに参加しませんか!

参加申込フォームはこちら▲



まちづくり団体を探しています

町では、積極的にまちづくり活動に取り組んでいる団体を探しています。

団体に参加し活動している方、まちづくりの活動をしている団体をご存じでしたら、産業観光課 協働まちづくり係までご連絡ください。

ぜひ、一緒に清水町を盛り上げましょう!

今回のイベントにご協力いただいた企業等

- ・江川邸竹灯り実行委員会 (竹灯りの提供)
- ・(株)木村鋳造所 (等身大ゆうすいくん、光るクリスマスツリーの制作)
- ・GiGO サントムーン柿田川 (お菓子、クレーンゲーム無料券の提供)
- ・ダスキンレントオール静岡三島営業所 (光の塔(アルミトラス装飾)の提供)
- ・全国キッチンカー事業振興協会
- ・エスパルス
- ・サントムーン柿田川
- ・(株)ドウシステム
- ・中北薬品(株)
- ・ミズノ
- ・キッズダンスサークル Dreamy Up!
- ・(株)集客デザイン研究所

しみずちょう 協働まちづくり通信

令和7年4月1日発行

令和3年度からスタートした第5次清水町総合計画では、将来都市像である「くらしやすさで未来をともにつくるまち・清水町」の実現に向け、まちづくりの取組方針の一つとして「まちのみんなで取り組む「協働・協創」」を掲げています。



本チラシでは、積極的にまちづくり活動に取り組んでいただいている清水町協働まちづくり団体の活動紹介や、行政・町民・町民活動団体・企業が一体となって地域課題の解決に向けた協働のまちづくり活動の一部をご紹介します。

令和6年度 新たに認定された団体

清水町の昔話大型紙芝居グループ・トンボの目

【代表者】

鈴木 恵美子

【設立年月日】

1985年4月(今年設立40周年)

【活動目的】

清水町の昔話を大型紙芝居にし、広く伝承する活動をしています。

【活動内容】

「トンボの目」は、清水町の「昔の暮らしの様子」や「伝承」、「実際に存在している・存在した資源」を題材とした大型紙芝居を制作しています。また、制作した大型紙芝居を使い町内の幼稚園、保育所(園)、高齢者施設にて「清水町のむかしばなし」を子どもから大人まで多くの人にわかりやすく伝える活動をしています。

・現在7人で活動

・町図書館を拠点に毎月第1・3水曜日に活動しています。

・これまでに制作した作品29作品

※作品は、実際に存在した資料や、聞き取りなど情報収集、調査を行い作成しています。

【仲間を募集しています。】

歴史に興味のある方、子どもが好きな方、一緒に活動してくれる仲間を募集しています。下記までご連絡ください。

お問い合わせ先：町図書館 055-973-0351

手作りで制作した「大型紙芝居 常夜灯」



しいの木保育園での活動風景



今回のお話は、「てんぐのこめつき」本城山のお話です



楽しい時間を過ごしました。

ー 本チラシに関するお問い合わせ先 ー

清水町堂庭210番地の1 清水町役場2階 産業観光課 協働まちづくり係 ☎ 055-981-8238

清水町協働まちづくり団体（認定団体）のご紹介

全国キッチンカー事業振興協会（令和3年度認定）



ホームページ

「全国キッチンカー事業振興協会」は、地域コミュニティや地域防災活動など様々な社会貢献を目的に活動しております。

令和6年度は社会福祉協議会主催の『ふれあい広場』など地域のイベントに出店致しました。

協会主催で定期的開催している『エンネガーデン』では、キッチンカー屋台村の演出に加え、音楽や占いなどによる癒しを提供しています。

災害が全国いたるところで発生している中、地区合同の防災訓練でキッチンカーならではの炊き出しを行う予定でしたが、残念ながら荒天で中止となってしまいました。

来年度も町と協議し実施していきます。

柿田こども食堂（令和3年度認定）

「柿田こども食堂」は毎月1回、第1土曜日に地元公民館で開催しています。

継続は、かなり、食堂を訪れていただける方々も増えてきて、皆様が顔を合わせ、お話をしながら食事を楽しむ姿が励みになっています。

引き続き、一人でも多くの子どもが笑顔になれる居場所となるよう頑張っ

【ご協力をお願いします】

「柿田こども食堂」は、皆様のご厚意に支えられ活動しています。昨年度も、企業や町民の方からたくさんの食材を無償にて提供していただきました。引き続き、食材を無償提供していただける方や企業様がいらっしゃいましたら、こども未来課子育て支援係（055-981-8215）までご連絡ください。



おはなしクック（令和3年度認定）



「おはなしクック」は、読み聞かせを中心に、おはなしが大好きな子どもたちと楽しい時間を共有し、優れた絵本との出会いをつなぐ活動を続けています。

町内の幼稚園・保育所・小学校・中学校の他、図書館やこども交流館において定期的におはなし会を開催、多くの子どもたちに生の声でおはなしを届けています。また、令和6年度は、新たに福祉施設での読み聞かせを開始し、活動の場を広げました。

今後も町の子どもたちが素敵な本に出合えるよう活動していきます。

【読み聞かせボランティア及び読み聞かせの施設の募集】

おはなしクックでは、今後も、子どもたちに絵本や紙芝居の楽しさを届けられるボランティアスタッフを募集中です。また、併せて読み聞かせを希望する新たな施設も募集中です。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先：土屋（080-1612-7720）、鈴木（090-7307-1634）

清水町手話サークル あゆの会（令和3年度認定）



清水町手話サークル「あゆの会」は、手話の学習・普及と、ろう者と聞こえる人との相互理解と交流を図ることを目的に、毎週火曜日午後7時30分から清水町福祉センターで活動しています。

令和6年度の小学生夏休み福祉体験講座では、ろう者の体験談から生活の中で様々な問題があることを学習しました。

また、ふれあい広場ではミニ手話講座を開き、自己紹介などの手話を体験していただきました。

「手話は言語である」として令和6年4月1日に手話言語条例がスタートしました。ろう者と聞こえる人が共生することができる地域社会の実現を目指して、言語である手話を広め、ろう者への理解を深める活動を行っていきます。

手話講座の依頼は、役場・福祉介護課（055-981-8215）までご連絡ください。

DCP（ドリームチアパーティー）（令和4年度認定）

「DCP（ドリームチアパーティー）」は、女性が精神的にも経済的にも自立し、地域社会において幸せで豊かに活躍できる環境づくりをすることを目的に活動しています。

令和6年度は、おうちサロンの経営を長く続けてきた秘訣を交えながら、ひとり親や介護で働きづらさを感じている方、子育てや社会復帰などライフスタイルの変化する女性を支援するため、また、起業の悩みを抱える方の一歩を踏み出す支援をするため、無料でおうちサロンの相談窓口を設置しました。

その他、町内で開催される各種イベント会場でも相談窓口を設置しました。引き続き、起業を考えている女性を応援するセミナー等を開催していきます。



あなたらしく生きるまちづくりの会（令和5年度認定）



ホームページ

「あなたらしく生きるまちづくりの会」は、妊産婦さんの孤独とメンタル不調の解決を目的に活動しています。主な活動内容は、月に一度、先輩ママ等が無農薬野菜を妊産婦さんのご家庭に無料（初回登録料1,100円）配達しながら、出産に対する不安や産後の悩みに傾聴しています。対象期間は、妊娠34週から生後4ヵ月。専門的な相談に関しては、団体所属の助産師等がアドバイスします。2025年3月まで、累計87名の利用登録者数と述べ448回の配達を実施しましたが、今年度も、清水町を中心に社会課題の解決に貢献できるよう努めていきます。

また、活動は地域の企業や住民の皆様からのご寄付により継続しています。引き続き、賛助会員を募集していますので、どうぞ、ご参加のほどよろしくお願い申し上げます。詳細は、ホームページやInstagramをご覧ください。